

平成 21 年 3 月 31 日

プレスリリース

ニューホライズン キャピタル株式会社

(株) 日立ハウステック、再生を達成し成長戦略に転換

投資ファンド運営のニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区西新橋、取締役会長兼社長:安東 泰志）は、平成 19 年末に日立化成工業株式会社から株式を取得し再建を進めてきた株式会社日立ハウステック（本社 東京都板橋区、代表取締役社長 星田 慎太郎）が、構造転換に目処をつけ、4 月 1 日より「株式会社ハウステック」として新たな成長戦略の段階に踏み出したことを発表しました。

日立ハウステックの再生策については、分譲住宅メーカーとの低採算取引の見直しをはじめ、不要なショールーム、工場設備の縮小、希望退職による人員対策といった固定費の削減を主体とした抜本的な体質改善策を推進した結果、2009 年 3 月期の業績は三期ぶりの経常黒字化を達成する見込みです。

こうした事業基盤の確立の下で、新年度からいよいよ攻めの成長戦略を模索する段階に入ります。4 月 1 日から販売を開始するシステムバスルーム“フェリテ”の投入をはじめ、日立ハウステックが将来的な重要事業と位置付ける浄化槽事業部門を発展させ環境事業において海外市場を開拓するなど、積極策によって売上高の増大を目指して参ります。

今回の新製品“フェリテ”は、初めて 3 分割工法を取り入れた普及価格帯の新製品で新たな顧客層の開拓を可能とするもので、事業の黒字転換達成という守りの段階から成長段階に転じる重要な牽引力となります。

日立ハウステックのこうした短期間での再生成功と成長戦略路線への進出は、ニューホライズン キャピタル株式会社のチームが持つこれまでの多数の企業再生実績に、新たな成功事例を加えるものとなります。

本件に関する問い合わせ先：

今泉（広報 IFC、電話：03-5532-8058、メールアドレス：pr@newhorizon.jp）